

# 第2部

## プロジェクトレベルの評価

### 外部の第三者による事後評価

#### 事後評価結果<sup>※</sup>

- ※ 2008年10月の新JICA発足に伴い、これまで外務省で実施していた一般プロジェクト無償、水産無償の事後評価を2009年度よりJICAが継承することになりました。2008年度は試行として、環境セクターの2件(カンボジア「プノンペン洪水防御・排水改善計画」、中国「西安市廃棄物管理改善計画」)についてJICAが実施しました。評価の視点やレーティングの手法は外務省が策定したガイドラインを援用し、他のスキームと同様に外部評価としました。  
今回評価対象となった2件は、ゴミ処分場や洪水地域の排水施設の整備により市民の生活環境を改善しており、標準以上の高い評価を得ています。  
今後は、この試行のプロセスからの教訓をベースに、技術協力、円借款の評価の長所を取り入れつつ、3スキームで統一感のある事後評価とレーティング方法を構築することをめざします。
- ※ 地域や課題セクターおよびレーティング結果等を考慮して選定した代表的な事例30件(技術協力11件、円借款19件)の結果を紹介します。  
2008年度評価対象となった、技術協力案件の全件の要約版と、円借款案件の全件の要約版および全文版ならびに、試行実施した無償資金協力案件事後評価2件の評価票については、JICAウェブサイトの「事業評価→事後段階の評価(事後評価・事後モニタリング)」に掲載しています。(URL:<http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/after.html>)  
技術協力案件の全件の全文版については、JICA図書館ウェブサイトの目録検索からご覧いただけます。  
(URL:<http://lvzopac.jica.go.jp/external/library?func=function.opacsch.keysch&view=view.login.index>)